

平成 24 年 10 月 31 日

各 位

国際金融公社  
株式会社大和証券グループ本社**『マイクロファイナンス・ボンド』発行・販売のお知らせ**  
～債券投資を通じて途上国における貧しい人々や低所得の起業家を支援～

このたび、世界銀行グループである国際金融公社（以下、「IFC」という。）ならびに大和証券グループは、途上国の貧しい人々や低所得の起業家に対して金融サービスへのアクセスを拡充する『マイクロファイナンス・ボンド』の発行および販売を行うこととなりましたので、その概要についてお知らせいたします。

本債券は南アフリカ・ランドおよびトルコ・リラの 2 通貨で発行され、年限はそれぞれ 4 年です。販売期間は、2012 年 11 月 1 日から 11 月 16 日までとなります。

IFC は、マイクロファイナンスへの投融資において主導的な存在となっており、この分野におけるこれまでの投融資承認額は累計で 26.5 億米ドルにのぼります。IFC では、マイクロファイナンス・ボンドによって調達した資金の少なくとも同額を、IFC のマイクロファイナンス事業に活用する予定です。IFC では、2009 年 11 月および 2010 年 9 月の計 2 回にわたって『マイクロファイナンス・ボンド』を日本の投資家向けに発行しました。3 回目となる今回の発行にあたって、これまでと同じく大和証券株式会社が売出しを行い、日本の個人投資家および法人投資家に販売いたします。

金融へのアクセスは繁栄のための基本条件ですが、途上国では、30 億人もの人々が正規の金融サービスを利用できていません。こういった中で、貧しい人々に基本的な金融サービスを提供するマイクロファイナンスは、貧困削減のための有力な手段です。途上国の人々がマイクロファイナンスを利用することであれば、資産を形成し、収入を増やすことができるようになり、さらには経済の落ち込みに対する脆弱性も軽減されることとなります。

IFC は持続的な発展が見込まれるマイクロファイナンス機関の設立・支援に焦点を置いています。これらの機関の事業拡大をサポートすることで、より多くの人々に資金を提供できるようになるからです。日本の投資家がマイクロファイナンス・ボンドへの投資を行うことは、これらの資金ニーズを満たす一助となり、ひいては貧困削減に貢献することが期待されます。

大和証券グループでは、投資を通じて社会的課題の解決を目指すインパクト・インベストメントを積極的に手掛けており、マイクロファイナンス・ボンドはその取り組みのひとつです。

マイクロファイナンス・ボンドの概要

発行体	国際金融公社 (IFC)	
起債通貨	南アフリカ・ランド	トルコ・リラ
発行金額	4億 1,700 万南ア・ランド	1億 4,570 万トルコ・リラ
期間	約 4 年	
利率 (税引前)	年 4.68%	年 5.23%
販売単位	100,000 南ア・ランド	10,000 トルコ・リラ
売出期間	2012 年 11 月 1 日～2012 年 11 月 16 日	
受渡日	2012 年 11 月 21 日	
償還日	2016 年 11 月 21 日	

\*\*\*

■ 国際金融公社 (IFC) について

IFC は、世界銀行グループの一員であり、特に民間部門の支援に注力する国際開発機関として最大の規模を誇っています。IFC では、投融資や国際金融市場の資本動員、並びに企業や政府に対する助言サービスの提供を通じて、途上国の持続的な成長を支援しています。雇用を生み出し革新を引き起こす民間部門へ積極的に投資を行い、2012 年度における IFC の投資額は、過去最高となる 200 億米ドル以上に達しました。なお、詳細については、[www.ifc.org](http://www.ifc.org) をご覧ください。

■ 大和証券グループについて

大和証券グループは、1902 年創業の日本を代表する独立系総合証券グループです。グローバルなネットワークにより、世界中の顧客に対し資産形成や企業活動の支援といった金融サービスを提供し、社会及び経済の発展に貢献しています。主要な事業は、エクイティ、債券、投資信託、デリバティブおよびその他金融商品の開発・提供、エクイティ・債券等の引受業務、M&A をはじめとするアドバイザー業務に加え、アセットマネジメント業務や投資業務、システム関連業務です。また、2011 年には銀行業に参入。2012 年 4 月には、個人向け証券業務を行う「大和証券」と法人向け証券業務を行う「大和証券キャピタル・マーケット」を統合しました。

大和証券グループの営業拠点は、日本をはじめ、米国、欧州、およびアジア・オセアニア地域に広がっています。世界中に約 14,700 人の従業員を抱え、顧客からの預り資産残高は約 38.7 兆円、グループのアセットマネジメント会社 2 社の運用資産残高は合計で約 13.1 兆円となります。(数字は全て 2012 年 6 月末現在)

以 上

## 【手数料等およびリスクについて】

### ◇手数料等の諸費用について

- ・ 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。
- ・ 外貨建債券につきましては、「外国証券取引口座設定申込書」を取りかわし、口座管理料〔通常、年間3,150円（税込）〕を別途お支払いいただきます。

### ◇ご投資にあたってのリスク等

- ・ 債券の価格は金利変動等により上下いたしますので、償還前に売却する場合には、投資元本を割込むことがあります。
- ・ 外貨建債券を円換算した価値は、利金・償還金として支払われる外貨の円に対する為替水準により上下いたしますので、これにより投資元本を割込むことがあります。
- ・ 債券の発行者および利金・償還金として支払われる外貨発行国の経営・国情・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割込むことがあります。

### ◇ご投資にあたっての留意点

- ・ 商品毎に手数料など諸費用およびリスク等は異なりますので、契約締結前交付書面、目論見書等をよくお読みください。

商号等： 大和証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 108 号

加入協会： 日本証券業協会、社団法人日本証券投資顧問業協会、

一般社団法人金融先物取引業協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

# 大和証券

Daiwa Securities